

## 岐阜県職員倫理憲章 身体障害者更生相談所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり身体障害者更生相談所実行計画を定めます。

令和5年4月1日

### 1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

#### 【取組事項】

- 職員の専門性の研鑽に努めるとともに、関連法規等に則った医学的判定、障害認定等を行い、県民の信頼につなげます。また、関係の機関、団体等との一層の協調を進めます。
- 個人情報も多く扱う業務のため、守秘義務を徹底するとともに、情報の漏洩に注意し、情報の適正な管理・取扱いに努めます。
- 「岐阜県職員倫理規程」を職員に徹底するとともに、利害関係者と職務上面談が必要な場合においても、オープンスペースにおいて職員2人以上で対応することを原則とします。
- 過去の不祥事案を題材に、職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課されている現実について、職員の認識を深めます。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当者のみに対応に任せず、所属全体で対応するとともに、主務課や危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処に当たります。

### 2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

#### 【取組事項】

- 「予算の残し方事例集」等を活用するとともに、経常的な業務でも、運営方法等に工夫の余地がないか点検し、経費節減に努めます。
- 事務用品の在庫管理の徹底、再利用の促進や両面・縮小コピーの積極的な活用などにより、経費節減を徹底するとともに、効果的・効率的な冷暖房等に努め庁舎管理経費の節減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等を行います。また、職員の業務内容および課題の共有に努め、弾力的な事務分担等を行うことにより事務量の平準化を促進し、時間外勤務の縮減に努めます。

### 3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

#### 【取組事項】

- 専門機関としての役割を果たすため、すべての職員が、業務に関連した研修会等に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 来所者や電話での相談、問い合わせには、丁寧でわかりやすい対応に心がけます。
- 障がいのある方の自立支援や社会参加促進のため、先進事例や各種団体や国、他県の動向などの情報収集を積極的に行い、障がいのある方への支援や市町村の取組み促進に役立てます。
- 各種申請書、年間計画等を随時HPに掲載し、利用しやすい行政サービスを心がけます。

### 4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

#### 【取組事項】

- 各種危機管理対応マニュアルを参考にしながら、連絡網の整備や役割分担を定めるなど、所属内の危機管理体制を整備します。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止するとともに問題の拡大を防ぎます。
- 申請者や市町村等からの質問には丁寧かつ客観的に説明するとともに、非該当となった方等には、根拠を明らかにし、その理由を丁寧に説明して、問題発生を未然に防ぐ工夫をします。

### 5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

#### 【取組事項】

- 問題発生時には、所属長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析や、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。
- 危機管理広報事案については、主務課、広報課等と連携を図りながら、「岐阜県危機管理広報マニュアル」に則って、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。
- システム等にトラブルが発生した場合には、関係者に事実を正確かつ具体的に説明するとともに、事業者等とともに対応策を早急に策定し、問題の早期解決と再発防止に努めます。

## 6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

### 【取組事項】

- 朝礼の実施や所内会議の充実により、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行う風通しのよい職場づくりに努めます。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそトラブルに至る前に速やかに上司への報告、連絡、相談を行います。

## 7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

### 【取組事項】

- 職員に対して地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）への参加を奨励するとともに、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 時間外勤務の縮減、年休・特別休暇の取得促進により、職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバッグの持参等、家庭や地域においても、環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

## 8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・県民の意見や考えをお聴きし、業務に活かします。

### 【取組事項】

- 県のホームページなど広報媒体を活用し、情報を県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 所内判定時や巡回相談時などの業務の中で利用者の方や業者と接し、意見をお聴きし、業務に活かせるよう心がけます。